

個人質問

「集中改革プラン」の達成状況や図書館の充実策、八街駅からの高速バス開設を問う

公明党 川上 雄次

◆集中改革プラン

問 「集中改革プラン」の財源確保、達成状況と今後の取り組みについて伺う。

市長 歳入面においては、目標額を達成できていませんが、歳出についての目標達成状況は、目標額5億4千400万円に対し、実績額5億3千900万円です。ほぼ目標を達成しています。今後は、財源確保のため、市税等の収納強化、受益者負担の適正化強化、財産運用の拡大を図り、歳出面では公の施設について、業務の民間委託や指定管理者制度の導入について検討を行い、さらなる事務事業の見直しを図りながら、行政サービス水準の維持に努めていきたいと考えています。

◆図書館事業の充実

問 本市の図書館事業について今後のサービス充実策について伺う。

教育長 毎年行っている蔵書点検期間を10日間を終了

りに乗り入れていきます。東京駅や浜松町バスターミナル、羽田空港など首都圏と県内各地を結び、通勤・通学や県外からの観光などに利用されている高速バスが県内各地から運行されており、本市としてもバス事業者と路線開設実現性等について話し合いを続けていきたいと考えています。

させ、少しでも開館日数を増やします。また、子ども

の読書離れが指摘されている中、図書館では小さい頃から本に親しんでいただくような「おはなし会」や各種講座を開催するとともに、映画の上映等も行って

いるところです。さらに特定録音物等郵便物発受施設サービスを拡充させるとともに、レファレンスサービス（利用者の問い合わせに

応じ、図書の照会や検索をするサービス）の充実を図り、利用促進につなげたい

と考えています。

◆八街駅北口

問 八街駅北口ロータリー開通を契機に、首都圏と結ぶ県内高速バスを八街経由に、また既設の路線を八街

まで延伸するなど路線を誘致し、市民の利便性を促進すべきと思うが如何か。

市長 北口には、ふれあいバスの北コース及び東コース並びにタクシーについても開通と同時に北口ロータ

リーに乗り入れています。東京駅や浜松町バスターミナル、羽田空港など首都圏と県内各地を結び、通勤・通学や県外からの観光などに利用されている高速バスが県内各地から運行されており、本市としてもバス事業者と路線開設実現性等について話し合いを続けていきたいと考えています。

◆安全・安心

問 真の安全・安心の社会確立に向けた施策を市を挙げて推進していく必要があると考える。その施策の一つとして交番に準じた「安全・安心ステーション」の設置は如何か。

市長 市が交番に準じた施設を設置することについては、法律上の制限の問題や、場所の選定、人員の確保、適正な管理・運営体制の整備及び、これらに係る財源対策等、課題が多く、現時点では難しいと思います。

◆道路・排水路

問 快適な市民生活をおくるうえで、道路問題は産業の発展や日々の生活において、様々な面で重要な問題と考えるが、八街バイパスの進捗状況は如何か。

個人質問

住み良いまちづくりに向けた治安対策・道路整備の充実を！

やちまた21 加藤 弘

◆安全・安心

問 真の安全・安心の社会確立に向けた施策を市を挙げて推進していく必要があると考える。その施策の一つとして交番に準じた「安全・安心ステーション」の設置は如何か。

市長 市が交番に準じた施設を設置することについては、法律上の制限の問題や、場所の選定、人員の確保、適正な管理・運営体制の整備及び、これらに係る財源対策等、課題が多く、現時点では難しいと思います。◆その他の質問・昨年度の犯罪、交通事故の内容と特徴・高齢者の自転車の利用と交通安全他。

◆道路・排水路

問 快適な市民生活をおくるうえで、道路問題は産業の発展や日々の生活において、様々な面で重要な問題と考えるが、八街バイパスの進捗状況は如何か。

市長 八街バイパス整備に

ついては、千葉県が直接事業を進めています。市が用地買収事務を受託している

る街路事業部分の買収率は平成20年1月末現在で、99・6パーセントとなっております。

街路事業については、本線部分の用地買収が完了し、千葉八街横芝線の取り付け道路の一部を残すのみです。

県が直接用地買収を行っている道路事業部分の買収率は62・4パーセントと聞いております。

◆生活保護・母子家庭

問 母子家庭の就労支援事業について伺う。

市長 母子家庭の母親の自立を支援するため、平成20年4月1日から就業相談、母子・寡婦福祉資金貸付相談及び児童扶養手当に関する相談等を行う母子自立支援員を設置する予定です。

◆生活保護世帯の自立の状況について伺う。

市長 平成19年4月から12月までに19世帯22名が就労開始したほか、12世帯12名が増収し、7世帯23名が保護廃止となりました。

◆その他の質問・母子家庭の滞納状況・受給後5年を超える母子家庭の世帯数・生活保護費の不正受給状況。

問 新年度の雨水排水路の実施計画について伺う。

市長 新年度の道路排水整備事業費としては、3千万円を予算計上しています。

主なものとしては、市道沖25号線ほか3路線の道路排



八街バイパス橋台

水整備工事を予定していません。流末排水施設整備事業費としては、5千850万円を予算計上しています。主なものとしては、砂地区流末水路ほか3カ所の流末排水整備工事を予定しています。

◆その他の質問・市道1号線の進捗状況、市道210号線の歩道と向台交差点の右折車線の設置他。

問 母子家庭の就労支援事業について伺う。

市長 母子家庭の母親の自立を支援するため、平成20年4月1日から就業相談、母子・寡婦福祉資金貸付相談及び児童扶養手当に関する相談等を行う母子自立支援員を設置する予定です。

問 生活保護世帯の自立の状況について伺う。

市長 平成19年4月から12月までに19世帯22名が就労開始したほか、12世帯12名が増収し、7世帯23名が保護廃止となりました。

◆その他の質問・母子家庭の滞納状況・受給後5年を超える母子家庭の世帯数・生活保護費の不正受給状況。

問 新年度の雨水排水路の実施計画について伺う。

市長 新年度の道路排水整備事業費としては、3千万円を予算計上しています。

主なものとしては、市道沖25号線ほか3路線の道路排

水整備工事を予定していません。流末排水施設整備事業費としては、5千850万円を予算計上しています。主なものとしては、砂地区流末水路ほか3カ所の流末排水整備工事を予定しています。

◆その他の質問・市道1号線の進捗状況、市道210号線の歩道と向台交差点の右折車線の設置他。

問 母子家庭の就労支援事業について伺う。

市長 母子家庭の母親の自立を支援するため、平成20年4月1日から就業相談、母子・寡婦福祉資金貸付相談及び児童扶養手当に関する相談等を行う母子自立支援員を設置する予定です。

問 生活保護世帯の自立の状況について伺う。

市長 平成19年4月から12月までに19世帯22名が就労開始したほか、12世帯12名が増収し、7世帯23名が保護廃止となりました。